

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	建設	部門
問題番号	H25 II-2-1	選択科目 施工計画施工設備及び積算 科目		
答案使用枚数	1 枚目 枚中	専門とする事項 施工計画及び積算		

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	.	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	養	生	が	必	要	な	理	由									
		コ	ン	ク	リ	ー	ト	は	、	セ	メ	ン	ト	中	の	C	a	0	と	水	と	の	水	和	反
応	や	、	ポ	ゾ	ラ	ン	反	応	に	よ	り	硬	化	し	強	度	が	発	現	す	る	。	養		
生	は	水	和	反	応	等	を	促	進	さ	せ	、	強	度	が	発	現	す	る	ま	で	有	害		
な	作	用	か	ら	保	護	す	る	た	め	の	も	の	で	あ	り	、	要	求	性	能	を	満		
た	す	コ	ン	ク	リ	ー	ト	を	構	築	す	る	た	め	の	重	要	な	品	質	管	理	項		
目	で	あ	る	。																					
2	.	養	生	の	目	的	別	内	容	に	つ	い	て												
1)	乾	燥	の	防	止	:	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	水	和	反	応	等	に	よ	る	強		
度	発	現	に	は	、	水	分	の	確	保	が	必	要	で	あ	る	。	水	分	の	消	失	を		
防	ぎ	湿	潤	状	態	に	保	つ	た	め	に	、	シ	ー	ト	養	生	や	膜	養	生	、	散		
水	を	実	施	す	る	。	型	枠	の	取	り	外	し	を	な	る	べ	く	遅	ら	せ	る	こ		
と	に	よ	り	、	湿	潤	状	態	を	保	つ	よ	う	に	す	る	。								
2)	有	害	作	用	か	ら	の	保	護	:	コ	ン	ク	リ	ー	ト	が	所	定	の	強	度		
を	発	現	す	る	ま	で	は	、	荷	重	や	衝	撃	な	ど	の	有	害	作	用	を	与	え		
な	い	。	コ	ン	ク	リ	ー	ト	標	準	示	方	書	で	定	め	る	日	数	の	経	過	、		
も	し	く	は	現	場	養	生	供	試	体	で	所	定	の	強	度	が	確	認	で	き	る	ま		
で	は	、	支	保	工	や	型	枠	の	取	り	外	し	を	行	わ	な	い	。						
3	.	高	炉	セ	メ	ン	ト	コ	ン	ク	リ	ー	ト	の	特	性	に	つ	い	て					
1)	高	炉	セ	メ	ン	ト	と	は																
		高	炉	セ	メ	ン	ト	は	混	合	セ	メ	ン	ト	の	一	種	で	あ	り	、	セ	メ	ン	
ト	に	混	和	材	と	し	て	高	炉	ス	ラ	グ	微	粉	末	を	一	定	量	混	入	し	た		
も	の	で	あ	る	。	混	入	率	に	よ	り	、	A	・	B	・	C	種	に	分	類	さ	れ		
る	が	、	B	種	(混	入	率	3	0	～	6	0	%)	が	最	も	多	く	利	用	さ	れ	
い	る	。																							

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

